



このQRコードからHPを見ることができます。

長崎市立橘小学校

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～
かがやけ ひびけ たちばなキッズ



TACHIBANA TIMES

令和 7年10月14日発行 文責 校長 宮原 友彦

◆いよいよ小体会です！

いよいよ明日（10月15日（水））に小体会（長崎市小学校体育大会）が行われます。本年度からバスの輸送問題などから体育館種目に競技種目が刷新され、プレルボール、フラッグフットボール、フットホッケー、球入れの4種目で競い合います。6年生は新種目ということで、まず新たなルールに慣れ、楽しむことを大切にしながら練習に励んできました。

本大会の目的は運動に親しむこと、仲間と協力すること、課題の解決に向けて粘り強く取り組むこと、生涯スポーツの基礎を育むことにあります。本日、「6年生とにこぽかさんを応援する会」が体育館で開かれましたが、そこで次の2つのことを話しました。

①まず「相手がいってくれるから競技ができる」ことに感謝しよう！

②やるからには勝利を目指す、それ以上に「よいプレイにはナイス！失敗したときにはドンマイ！」という仲間への声掛けが一番大きいチームになってほしい！

小体会への取組と本番を通して、スポーツに親しみながら、仲間とのコミュニケーションをぜひ深めてほしいと願っています。



◆新しいALT（Assistant Language Teacher）の先生がやってきました！

紹介が遅くなりましたが、エンダ先生に代わって、新しくALTのMr.Ray Adrian Necor Magbanua 通称レイ先生が赴任され、1・2年のハローイングリッシュ、5・6年の外国語科の授業を楽しくサポートしてくれています。日見中、日見小と橘小で英語を教えています。休み時間にも子どもたちとよく遊んでくださっています！

フィリピンから来ましたレイと言います。絵を描くことやスポーツが大好きです。
子どもたちに英語を教えることができ、とてもうれしく思っています。現在、日本語も改めて勉強しています。これからどうぞよろしくお願ひいたします。



橘に吹く風

10月9日に1年生の生活科「昔ながらの遊び会」のために、シニアクラブ矢上台緑風会とかき道長生会のみなさんに来校していただき、昔ながらの遊びを伝授していただきました。竹とんぼ、竹馬、おはじき、コマ回し、あやとり、羽根つき、お手玉などを伝授していただきましたが、どの遊びも現代のようにすぐにできるような遊びではないので、子どもたちは始めは苦戦していました。しかし、そこは積極的な1年生！すぐにできるようになって、師匠をびっくりさせていました！

その後、教室にお迎えして、給食を一緒に楽しく食べました。コロナ禍でなかなかできなかった交流活動ですが、やっぱり「人は人と出会うことで成長する！」ですね。

